

【図表 15】

食 料 品

10-12	1-3	4-6	来期見通
 ▲10.7	 ▲16.9	 ▲10.2	 ▲17.6
<p>同期比の売上高D Iは▲6.0、収益性D Iは▲14.3で、両方を合わせたD I平均値は▲10.2となり「小雨」模様が続いている。来期見通しは7.4ポイント下降して▲17.6となり「小雨」模様が続く見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲8.1、収益性D Iは▲10.7となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは14.9、設備操業率D Iは▲6.5、設備投資実施率は47.9%となった。</p>			

【図表 16】

織 維 ・ 同 製 品

10-12	1-3	4-6	来期見通
 ▲23.2	 ▲42.4	 ▲11.1	 ▲20.0
<p>同期比の売上高D Iは▲8.9、収益性D Iは▲13.3で、両方を合わせたD I平均値は▲11.1となり「小雨」模様へ転じている。来期見通しは8.9ポイント下降して▲20.0となり「小雨」模様が続く見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは3.3、収益性D Iは▲4.1となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは26.1、設備操業率D Iは▲4.2、設備投資実施率は22.6%となった。</p>			

【図表 17】

木 材 ・ 木 製 品

10-12	1-3	4-6	来期見通
 ▲9.1	 ▲9.1	 0.0	 ▲15.4
<p>同期比の売上高D Iは「増加」、「減少」ともに7.7%で0.0、収益性D Iも「好転」、「悪化」ともに7.7%で0.0で、両方を合わせたD I平均値は0.0となり「曇」模様へ転じている。来期見通しは15.4ポイント下降して▲15.4となり再び「小雨」模様へ転じる見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは15.4、収益性D Iは▲7.7となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは7.7、設備操業率D Iは「上昇」、「下降」ともに7.7%で0.0、設備投資実施率は7.7%となった。</p>			

【図表 18】

紙 ・ 加 工 品

10-12	1-3	4-6	来期見通
 ▲17.9	 ▲4.2	 16.7	 ▲6.3
<p>同期比の売上高D Iは26.7、収益性D Iは6.7で、両方を合わせたD I平均値は16.7となり「薄日」模様へ転じている。来期見通しは23.0ポイントの大幅下降で▲6.3となり「小雨」模様へ転じる見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは31.3、収益性D Iは25.0となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは6.2、設備操業率D Iは▲6.3、設備投資実施率は0.0%となった。</p>			

【図表 19】

窯業・土石製品

10-12	1-3	4-6	来期見通
 ▲40.6	 ▲16.9	 ▲14.0	 ▲5.9
<p>同期比の売上高D Iは▲11.7、収益性D Iは▲16.3で、両方を合せたD I平均値は▲14.0となり「小雨」模様が続いている。来期見通しは8.1ポイント上昇して▲5.9となり「小雨」模様が続く見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲51.1、収益性D Iは▲48.7となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは21.1、設備操業率D Iは▲28.2、設備投資実施率は20.9%となった。</p>			

【図表 20】

金属・同製品

10-12	1-3	4-6	来期見通
 ▲14.5	 1.4	 10.0	 5.7
<p>同期比の売上高D Iは14.3、収益性D Iは5.7で、両方を合せたD I平均値は10.0となり「曇」模様が続いている。来期見通しは4.3ポイント下降して5.7となり「曇」模様が続く見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは8.6、収益性D Iは▲8.0となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは12.0、設備操業率D Iは▲8.0、設備投資実施率は17.1%となった。</p>			

【図表 21】

機械・機器

10-12	1-3	4-6	来期見通
 ▲30.5	 ▲26.5	 ▲2.0	 5.8
<p>同期比の売上高D Iは5.7、収益性D Iは▲9.6で、両方を合せたD I平均値は▲2.0となり「曇」模様に転じている。来期見通しは7.8ポイント上昇して5.8となり「曇」模様が続く見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは「増加」、「減少」ともに30.8%で0.0、収益性D Iは▲14.3となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは26.6、設備操業率D Iは▲4.1、設備投資実施率は27.5%となった。</p>			

【図表 22】

プラスチック製品

10-12	1-3	4-6	来期見通
 16.7	 ▲10.0	 ▲4.6	 ▲13.6
<p>同期比の売上高D Iは▲9.1、収益性D Iは「好転」、「悪化」ともに18.2%で0.0で、両方を合せたD I平均値は▲4.6となり「曇」模様に転じている。来期見通しは9.0ポイント下降して▲13.6となり再び「小雨」模様に転じる見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは「増加」、「減少」ともに9.1%で0.0、収益性D Iは▲9.1となった。また、雇用人員判断D Iは9.1、設備操業率D Iは▲9.1、設備投資実施率は45.5%となった。</p>			